

無料

エコプロ2017同時開催セミナー ウォーターフットプリント実践塾 一般社団法人エコ食品健究会

日本国内における「水資源の偏在」がもたらす未来 ～環境配慮のモノサシ「ウォーターフットプリント」の可能性～

【セミナー概要】

水道の蛇口を回すと豊富で衛生的な水が得られる日本。しかしながら水資源の偏在は、国内でも加速しています。そこで今回は日本の水資源の偏在の実情を共有し、事業者のサービスや商品が今後どのように設計されていけば良いかを考えて行く場にしたいと思います。

【登壇者プロフィール】



《本井 晃一プロフィール》

1998年信州大学人文学部卒業。1998年～2009年の間、水の処理装置、水処理薬品の開発/製造会社である 栗田工業株式会社に在籍し、水処理プラントのメンテナンスや、水と環境に関する新規事業に関わった。その後、2009年にマザーウォーター株式会社を立ち上げる。現在、全国各地の水源地に赴き、ミネラルウォーター工場の課題の解決や、水の販売を通じた水源の活性化に尽力している。



マザーウォーター株式会社
代表取締役 本井 晃一氏

《富樫 聡プロフィール》

2005年信州大学大学院修了、同年八千代エンジニアリング(株)入社。河川計画、地下水管理などの水行政支援業務を経験し、現在は民間企業の水リスク、ブランディングに関するコンサルティングを担当。2014年に博士(工学)を取得(研究テーマは地中熱利用)。CSR活動の一環として、親子向け出前講座や高校などで水環境学習の



ウォーターフットプリント実践塾
塾長 伊坪 徳宏氏

《伊坪 徳宏プロフィール》

東京都市大学 環境学部 教授。1998年東京大学工学系研究科材料学専攻博士課程修了。2001年～2005年独立行政法人産業技術総合研究所ライフサイクルアセスメント研究センターにおいて環境影響経済評価手法の開発研究を行う。日本の環境条件を反映したライフサイクル影響評価手法LIMEを提案。2005年より武蔵工業大学環境情報学部助教授。2009年より東京都市大学環境情報学部准教授。2013年より東京都市大学環境学部教授。LCAを中心に製品、サービス、イベントの環境負荷分析研究を推進。

時間帯	講演内容	登壇予定
9時30分～10時10分	日本の水資源の偏在の実情 (各地の採取現場の実情から見える課題)	マザーウォーター株式会社 代表取締役 本井 晃一 氏
10時15分～10時45分	「水の地図」を活かした影響評価の可能性 (地域と季節によって大きく変化する日本の水資源)	八千代エンジニアリング株式会社 総合事業本部 地質・地盤部 富樫 聡 氏
10時50分～11時30分	水の偏在を見る化する「影響評価」 ～目指すべき商品やサービスの設計～	東京都市大学 環境学部教授 ウォーターフットプリント実践塾 塾長 伊坪 徳宏 氏

開催日時 : 2017年12月8日(金) 9時30分～11時30分

開催場所 : 東京ビッグサイト 会議棟6階 606会議室(東京都江東区有明3-11-1)

主催/事務局 : 東京都市大学環境学部伊坪研究室
一般社団法人エコ食品健究会(ウォーターフットプリント実践塾 事務局)

参加費 : 無料

参加対象者 : 環境/CSR/商品開発/マーケティング/生産管理等の担当者・NPO/NGO・関心の高い一般消費者

【御申込方法】

下記のお問合せメールアドレスに、参加社名、代表参加者名、参加人数を添えて12月5日までに御申込ください。受付受領メール文面を印刷の上、当日会場受付にてお渡しください。

mail otoiawase@eco-health-food-lab.org 担当者:事務局 一般社団法人エコ食品健究会 久保宛

☆塾生名簿や塾生のウォーターフットプリント算定事例はホームページにて御覧いただけます。

ウォーターフットプリント実践塾

検索